

コーディネーター様から電話を受け、秋晴れの11月6日に40分間、参加させて頂く事が出来ました。パンジーとチュウリップの球根植え、ちゃんとマルチをひいて準備を下さっていて、1年生だった児童が6年生になつて6年前の干し柿作りポランティア、司会をしてくれているのに驚いてしまった。

その日は学校行事が多く、諸先生方は忙

4年の児童は静かに聞き入っていました。色あいも考えてポット苗を置いて、チュウリップの球根はたくさんあって小さかったけど、ちゃんと掘り起こされ皮をむいて植えられる様にして下さっていた。なんでも大切にしておられる学校の姿に接しさせて頂いた。

水をくんできてやる姿、ヨチヨチ歩きの

小学生との花植え

中西 和子

しろうに動いておられる中、とても気持ちの良い雰囲気での花植えでした。

コーディネーターの松本先生は、花の植え方(ポットから苗を出す時の注意)、パンジーの間隔(寒い時は花も休んでいる)等、分かりやすく説明して頂いて6年から

私と比べものならず、皆んな一生懸命仲よくやっている姿、毎日の先生方の御努力の賜物でしょう。緑も

えたつ高原に!!...今年も大勢の児童が福住小学校への入学を希望するとお聞きしております。4月になるとこんな花が咲いて、入学生をお迎えする事が出来るかしら、またまたの楽しみな毎日でございます。

(天理市・77歳)



題字は東大寺長老 故清水公照師

R1. 12. 7

■投稿規定 身近な話題を600字程度に。タイトル、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて〒630-8686 奈良新聞社編集部「雑記帳」係へ。Eメール zasshi@nara-np.co.jp でも受け付け。字数や表現を整理する場合があります。